

【English Pocket モニター生インタビュー】

1才から6才までの幼児を対象とした長時間保育プログラム Super Immersion に参加している生徒さんをもつ保護者様へのインタビューです。

① 何歳から英語を学んでいましたか？また、どこで学んでいましたか？

生後3ヶ月から2歳半くらいまで、海外(パプアニューギニア)にて生活していました。その間、お手伝いさんとのコミュニケーションや、1歳半から現地の Day Care のようなところに行っていました。2歳半に帰国してからは、日本のインターナショナル幼稚園に行っていました。今現在はイングリッシュポケット以外では英語に触れる環境にはありません。

② イングリッシュポケットでは、どのクラスを何年間履修していますか？

現在、週5回で、Super Immersion コースを取っています

③ イングリッシュポケットに通おうと決めた理由は何ですか？

(お母様)私自身が仕事をしているため、まずは1日預かってくれるところを探していました。また、Eugenの英語の力を落としたいくないので、英語の環境に1日触れていられる学校を探していました。姉さんの(Yulikaさん)が英語学童に通い、弟が同じPIPに通えると、お迎えが一度で済むところも良いと思いました。

かな校長の説明会に参加して、国内でバイリンガルを育てる事に対して確立したメソッドを持っていると思ったので English Pocket を選びました。

④ 現在のお子さんの英語レベルをどのようにお考えでしょうか。

もともとおしゃべり好きという事もあり、話す分には自分の言いたい事を英語で伝えられていると思います。読み書きに関しては年齢的にまだ小さいのでこれからだと思っています。焦ってはいません。これから伸びてくれれば嬉しいです。

⑤ 将来的に、お子さんにはどの程度の英語レベルに達してもらいたいとお考えでしょうか？将来のビジョンがありましたら、教えてください。

(お母様)私自身が海外の方と仕事をしており、英語の重要性を痛感しています。元々私も日本国内で育っていて、大学まで日本で勉強した後で海外で仕事をし、その後修士号を外国で取りました。その間、勉強でも仕事でも英語には苦労しました。日本だけではなく世界で仕事をする中で、様々な価値観に出会い、自分自身の世界が広がるということを肌で感じています。英語は、世界で活躍するために、最低限必要なコミュニケーション手段。グローバル化がどんどん進んでいく中で英語の重要性は感じています。将来の選択肢を広げるためにも、そこには投資をしたいと思っています。子ども達の道は自分達で選んでくれればと思いますが、言語の隔たりなく、将来の選択をしてくれたらいいなと思っています。

⑥ 一言言いたいことはありますか？

姉の Yulika の件ですが、オーストラリアのナーサリースクール出身なので、言葉はしゃべれるけど書くのが弱いと、入学前にかな校長に指摘されました。その時に、日本の学校に通いながらも、午後は English Pocket に通っている生徒さんの Writing スキルが高いことに驚かされ、日本の学校に通いながらそれができるのだと知って、とても印象に残りました。引き続き、読み書きへの指導をお願いしたいです。Yulika の学童を探す際に、帰国子女クラスがあることが English Pocket に来た大きな要因になりました。

～*～ ご解答いただきまして、ありがとうございます。 English Pocket ～*～

【English Pocket モニター生インタビュー】

1才から6才までの幼児を対象とした長時間保育プログラム Super Immersion に参加している生徒さんをもつ保護者様へのインタビューです。

① 何歳から英語を学んでいましたか？また、どこで学んでいましたか？

生後3ヶ月から2歳半くらいまで、海外(パプアニューギニア)にて生活していました。その間、お手伝いさんとのコミュニケーションや、1歳半から現地の Day Care のようなところに行っていました。2歳半に帰国してからは、日本のインターナショナル幼稚園に行っていました。今現在はイングリッシュポケット以外では英語に触れる環境にはありません。

② イングリッシュポケットでは、どのクラスを何年間履修していますか？

現在、週5回で、Super Immersion コースを取っています

③ イングリッシュポケットに通おうと決めた理由は何ですか？

(お母様)私自身が仕事をしているため、まずは1日預かってくれるところを探していました。また、Eugenの英語の力を落としたいくないので、英語の環境に1日触れていられる学校を探していました。姉の(Yulikaさん)が英語学童に通い、弟が同じPIPに通えると、お迎えが一度で済むところも良いと思いました。

かな校長の説明会に参加して、国内でバイリンガルを育てる事に対して確立したメソッドを持っていると思ったので English Pocket を選びました。

④ 現在のお子さんの英語レベルをどのようにお考えでしょうか。

もともとおしゃべり好きという事もあり、話す分には自分の言いたい事を英語で伝えられていると思います。読み書きに関しては年齢的にまだ小さいのでこれからだと思っています。焦ってはいません。これから伸びてくれれば嬉しいです。

⑤ 将来的に、お子さんにはどの程度の英語レベルに達してもらいたいとお考えでしょうか？将来のビジョンがありましたら、教えてください。

(お母様)私自身が海外の方と仕事をしており、英語の重要性を痛感しています。元々私も日本国内で育っていて、大学まで日本で勉強した後で海外で仕事をし、その後修士号を外国で取りました。その間、勉強でも仕事でも英語には苦労しました。日本だけではなく世界で仕事をすることで、様々な価値観に出会い、自分自身の世界が広がるということを肌で感じています。英語は、世界で活躍するために、最低限必要なコミュニケーション手段。グローバル化がどんどん進んでいく中で英語の重要性は感じています。将来の選択肢を広げるためにも、そこには投資をしたいと思っています。子ども達の道は自分達で選んでくれればと思いますが、言語の隔たりなく、将来の選択をしてくれたらいいなと思っています。

⑥ 一言言いたいことはありますか？

姉の Yulika の件ですが、オーストラリアのナーサリースクール出身なので、言葉はしゃべれるけど書くのが弱いと、入学前にかな校長に指摘されました。その時に、日本の学校に通いながらも、午後は English Pocket に通っている生徒さんの Writing スキルが高いことに驚かされ、日本の学校に通いながらそれができると知って、とても印象に残りました。引き続き、読み書きへの指導をお願いしたいです。Yulika の学童を探す際に、帰国子女クラスがあることが English Pocket に来た大きな要因になりました。

～*～ ご解答いただきまして、ありがとうございます。 English Pocket ～*～